

2025年8月13日

各 位



バレル式ブラスト装置^{*}の新機構バレルを開発し、 「バレルック N」として 2025 年 11 月から販売を開始

※バレル式ブラスト装置: 樽(バレル)のような容器の内部に研磨材(メディア)と加工物を一緒に入れ、回転や振動によってかき混ぜることで、表面を研磨・加工する装置。

株式会社STG(大阪府八尾市、代表取締役社長:佐藤輝明)は、金属部品加工分野における バレル式ブラスト装置の新機構バレルを開発し、「バレルックN」として 2025 年 11 月から販売 を開始します。

新製品「バレルック N」は、金属部品加工におけるバリ取り等の工程で用いるブラスト装置で、製造リードタイムの短縮と、製品品質の安定化(歩留まり率の向上)の効果が見込まれます。 (2025 年 7 月 3 日 実用新案登録)

【装置の写真】



■背景と目的

当社の本業である軽量化金属部品への需要は、低炭素社会を意識した軽量化ニーズから特に自動 車産業で高まっています。今後このニーズを更に高めるためにも、マグネシウムダイカストを取り 扱う事業者を増加させたいという想いがあります。

当社は金属部品の製造加工業者であり、機械設備の設計・販売等は行っておりませんが、これまで自社の製品を製造するために、社内で使用する機械設備の企画・設計等を行ってまいりました。 この自社の製造ノウハウを詰め込んだ機械設備を企画・設計・販売したいと考え、本装置を開発しました。

■今後の予定

2025 年 11 月の販売開始に向け準備を進めております。様々な金属部品加工を行っている事業者様へ営業を展開してまいります。

■業績予想への影響

本件が業績予想に与える影響は軽微であると考えております。開示が必要となる事項が生じた場合は速やかにお知らせします。

本件に関する問合せ先

株式会社STG 担当 山中(E-mail: toiawase@stgroup.jp)

〒581-0812 大阪府八尾市山賀町六丁目 82 番地 2 Tel: 072-928-0212